支援プログラム

事業所理念		子どもたちの可能性を信じて、未来に向けて自分らしく生きる力を育みま す。
支援方針		子どもたち一人ひとりの特性に寄り添い、就学に向けた支援及び就学後も子どもが自分らしく充実した日々を送れるようにサポートを行います。また、周りと比べるのではなく、子どもの良いところ伸ばすことや、自分のペースで成長できるよう支援することを目標とします。
営業時間		平日 : 10 時 00 分 ~ 19 時 00 分 土日祝・長期休暇 : 9 時 00 分 ~ 18 時 00 分 閉所日 : 8月13~15日、12月29日~1月4日
サービス提供時間 送迎対応		平日 : 10 時 30 分 ~ 18 時 30 分 土日祝・長期休暇 : 9 時 30 分 ~ 17 時 30 分 送迎あり(送迎場所は要相談)
項目	5領域	支援内容
本人支援	健康生活	興味のある活動を通して基本的な生活スキルを獲得できるよう支援していきます。また、成功体験を通して自己肯定感を高めることで心身の健康を維持できるように取り組んでいきます。 【トイレトレーニング、衛生管理、衣服の着脱、荷物管理など】
	運動感覚	日常生活動作の取得や感覚統合につながるように取り組みます。そのために、運動器具などを用いて様々な運動に取り組み、成功体験を積み重ねて強みを見つけ、自信につながるように支援を行います。 【体幹トレーニング、サーキット運動、手先のトレーニングなど】
	認知 行動	物や変化、空間などの概念の形成を図り、環境や状況を把握・理解して適切な行動や判断ができるように支援を行います。また、感覚・認知などの偏りから生じる行動障害の予防の視点から適切な行動を増やす支援を行います。 【感覚遊び、ビジョントレーニング、パズル・ブロック遊び、外出など】
	言語 コミュニケーション	言語聴覚士の評価を基に、言語トレーニングを行います。また、言語力向上の為覚えるだけでなく活用することが重要となるので、覚えた言葉をコミュニケーションとして活用できるように楽しく遊び学ぶ場を提供していきます。 【絵カード、ふれあい遊び、共同遊び、絵本の読み聞かせなど】
	人間関係 社会性	集団活動を通して他者に関心を持つことで、その場に応じた行動や関係性の構築、社会性の向上を図り社会における適応力を養う支援を行います。 【レクレーション活動、SST、集団遊びなど】
家族支援		日々の送迎時や連絡帳、LINE、面談などを通じて、困りごとや発達相談を 伺います。そこから、専門的視点からの助言や家庭との連携を通して課題の 改善に向けた援助を行います。
移行支援		入園・就学に向けて児童の特性や成長に合わせて身辺自立などの準備の支援 を行います。また、卒所後のデイの移行に向けて情報提供や共有などの相談 援助も行います。
地域支援 地域連携		外出時や地域イベント・他事業所のイベントなどに積極的に参加することで 交流を行い、関係性づくりを支援します。また、希望に合わせて保育所等訪 問などを通して情報共有をし、関係機関との連携を行います。
職員の質の向上		月1回の職員会議で一貫した療育を行うための見直しをしています。また、職員の知識、技術の向上のため、定期的に内部・外部研修に参加し、得た知識を共有する勉強会を開催しています。
主な行事等		毎月企画:調理(昼食・おやつ)、芸術、音楽、運動、実験、避難訓練季節企画:初詣、節分、ひな祭り、運動会、七夕、夏祭り、ハロウィンクリスマス特別企画:外出(大型公園、科学館、動物園など)、SSTイベント